

Kodama Kazuhisa

# 児玉 和久

ジーアンドエスエンジニアリング  
社長

KYUSHU  
OKINAWA  
TOP  
FILE

2018

九州・沖縄を担うトップ群像

「国を守り、国を創る、気概で挑む」

## MEMO

- 1969年4月22日生まれ
- 福岡市出身
- 福岡大体育学部卒

大学卒業後、地元建設会社勤務を経て、95年に同社入社。営業部長、常務、専務などを経て2013年1月から現職。17年に建設コンサルタンツ協会九州支部の軟式野球大会で準優勝を果たした。「ユニフォームも作ったし、来年はぜひ優勝を目指してもらいたい」とげきを飛ばす。



近年、頻発する自然災害の猛威は、もはや他人事ではなくなり、身近な問題として、日常生活を脅かすものとなっている。当社の使命は建設コンサルタントの仕事を通じて、社会インフラの維持に貢献するとともに、国民の生命と財産を守ることである。

当社の事業領域は九州と関東圏にあるが、九州では九州北部豪雨の被災地の復興関連事業の受注が立て込んでいる。山深いエリアや危険な箇所ではドローンや、レーザースキャンを用いた測量を行うなど、ICT土工を駆使しながら、人力と併せて、全社一丸となって調査・設計業務に取り組んでいるところだ。

また、関東圏では、2017年に「隅田川左岸防潮堤耐震対策詳細設計」で、通算4度目となる東京都建設局長賞を受賞した。高い技術力を生かした実績づくりも進んでおり、予算規模の大きい案件にも積極的に参加していく。

18年も引き続き、「国を守り、国を創る」気概を持ち、将来の日本を支える幹となれるような若手技能者の育成と、技術力の向上に努めていく。